

要望書

私達は早民の一人として又進新の会として早小議会に遂教のありかたに
 つつし危惧の念を拂つてを（あります）と申します。平成二十五年四月一日
 より早小市は全国20番目として九州で三番目の政令都市となり
 早民おるに喜ぶべき事かと思ひます。政令市は早小とのつきあいでなく
 国より直接交付金と思ひます。私達は全早小一区の選出早議ならば
 申し上げることと思ひます。しかし現存は小選挙区選出の早議千
 二七名（植木を含む）早議の方はは事があるでしようか。正に三重行政其の
 一の方と思ひます。私達は早民の税金をば乗かた少なくして早議に支給する
 あり少子高令化が私達の想像以上に進んで居ます。其の事が方一優先
 だと思ひます。早民の税金を市選出の早議に支給するのは納得出来ません
 良識ある議員の皆様が全国20の政令都市の先頭に立ち二重行政解消
 に努力して頂き又事は早小市の方の思ひで西国委員長も先頭に立ち皆様の
 方の良識と英断を期待し要望するものであります。

平成二十五年十月三十一日

進新の会 代表 野田房義

早小小議会選出議員等の検討委員会
 西岡勝成様

受付
 25.11.26
 熊議総第162号